

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	住宅の火災安全小委員会	主 査 名：泉 潤一 就任年月：2015 年 10 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：萩原一郎 主 査 名：
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>戸建て低層住宅火災を中心課題として着目し、死者数の低減に寄与するため学会としての対策提言を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2017 年度 委員会活動フレームワーク策定 住宅火災に影響する住宅変化、住まい方変化抽出 第 1 回ゲスト意見交換会実施、論点整理、課題検討 ・2018 年度 第 2 回、第 3 回ゲスト意見交換会実施、論点整理、課題検討 ・2019 年度 第 4 回ゲスト意見交換会実施、論点整理、課題検討 住宅火災に対する死者低減対策立案 シンポジウム開催、まとめ 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：泉 潤一 (三井ホーム) 幹事：上川大輔 (森林総合研究所) 委員：長谷見雄二 (早稲田大学)、鈴木淳一 (国土技術政策総合研究所)、安井昇 (桜設計集団)、糸毛治 (北方建築総合研究所)、山田誠 (日本住宅・木材技術センター)、玉川祐司 (日本 E R I)、遊佐秀逸 (フリーランス)、杉田敏之 (ミサワホーム)、関真理子 (住友林業)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2017 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物	なし
講習会	なし
催し物	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	住宅の火災安全について幅広い視点から議論するため各分野の専門家と意見交換する場を立ち上げた。初年度は火災統計を専門とする消防研究センター鈴木氏を招き、2000 年以降住宅火災死者数が急増し、各種消防施策により減少に転じたもののいまだ 1000 人/年程度存在する状況を聞いた。 小委員会では 2000 年頃以降の住まいや暮らし方の変化を抽出し、火災安全への影響を議論した(目標達成度 100%)
委員会活動の問題点・課題	情報提供頂くゲストスピーカーにより論点等がある程度決まるため、小委員会として活動方向性・展望を充分議論検討し人選することが重要である。